

第 9 回 12.オフィスソフトウェア・ソリューション

競技説明

情報化社会では、様々な情報を効率よく整理・分析し、それらを用いて業務上の様々な課題の解決ができる能力が重要と言われています。このような活動において、職種にかかわらず広く使われているソフトウェアである、文書処理、表計算処理、データベース、プレゼンテーションソフトウェアの総称がオフィスソフトウェアです。本職種では、業務のテーマを決めて、その中で起こる様々な問題解決をオフィスソフトウェアで効率よく処理する技術を競うものです。

([第8回若年者ものづくり競技大会パンフレット](#)より)

競技のポイント

競技はワープロ、表計算ソフト、データベース、プレゼンテーションソフトを使った4つの課題に分かれて行われます。入力の正確さスピードは、もちろんのこと、それぞれのソフトの機能を使いこなして、どのように文書作成やデータ処理を的確に行って行くかがポイントになります。プレゼンテーションソフトを使った課題では、見る人の側にたって、見やすく、まとまりよく、わかりやすく文章を作成することもポイントになります。

([第8回若年者ものづくり競技大会パンフレット](#)より)